

日本臨床スポーツ医学会 平成18年度 第2回理事会議事録(要旨)

開催日時：平成19年5月12日(水) 15:00～17:00

開催場所：八重洲富士屋ホテル 3階「けやきの間」

出席者：【理事】山崎 元、浅井 利夫、大西 祥平、岩谷 力、
大山 喬史、川原 貴、陶山 哲夫、福林 徹、長嶋 正實、
藤本 繁夫、宮永 豊、目崎 登、森 照明、守屋 秀繁、
渡辺 郁雄、渡會 公治
【第17回学術集会事務局】荒川 正昭
【事務局】武藤 圭子、神澤 いづみ (敬称略)

・理事長挨拶

山崎元理事長から挨拶があった。

・各委員会活動報告及び審議事項について

1. 会員状況 / 会計報告

福林徹理事より会計中間報告及び会員数の報告があった。

名誉会員	19名
正会員	2,339名(内新入会97名)
準会員	357名(内新入会45名)
合計	2,715名(内新入会142名)

2. 理事選挙について

- 1) 浅井利夫理事より理事選挙の詳細が説明された。
- 2) 平成19年3月に現理事の継続就任の確認を行い、定年による退任理事2名以外の理事には、継続の意思を確認した。
しかし、守屋秀繁理事より意思確認後に状況が変わったため、一身上の都合により継続を辞退したいと申し出があり、承認された。
- 3) 7月に新理事立候補を受付け、9月に選挙を実施し、10月に新理事を決定する。

3. 学術委員会

目崎登理事より以下の報告がなされ、また各部会の活動報告を11月の学術集会の際に行なう旨が伝えられた。

1) 学術委員会シンポジウムについて

07 学術委員会公開シンポジウム開催報告

整形外科部会担当で平成19年1月27日(土)に台場「日本科学未来館」にて開催され、申込数は290名で、当日は183名の参加があった。

開催後、岐阜新聞、静岡新聞など多数の新聞に記事掲載された。

08 学術委員会公開シンポジウム開催予定について

担当：小児科部会

日時：平成20年1月26日(土) 14:00～17:00

場所：台場「日本科学未来館」

主テーマ：「子どもの安全で楽しいスポーツ活動を求めて」

* 今回の公開シンポジウムより2ページ程度の抄録を学会誌に掲載する。

2) 第3回学生のためのスポーツ医学セミナーについて

担当：藤本 繁夫 理事

日時：平成19年7月21日(土) 13:00～17:00

場所：大阪市立大学医学研究科 学舎4階「大講義室」

主テーマ：『スポーツ医科学の展望』

- 競技力向上とスポーツ障害の予防 -

今後は、各大学祭等において併催をしてもらうことを検討。

来年は、慶應義塾大学で行なってもらうことを理事長へ一任。

4. 編集委員会 / 用語委員会

1) 投稿原稿 / 依頼原稿状況について

渡會公治理事より原稿の投稿状況について報告があった。

電子ジャーナル化について編集委員会で再度検討し、次回の理事会で資料提出、報告を行なう。

2) 用語集作成について

岩谷力理事より用語集作成について現状報告があった。

次回の理事会までには、用語リストをある程度まとめる。

会員への配布方法は、値段によって検討する。

和英、英和の両方を掲載するかは、用語集のボリュームによって検討する。

5. 資格審査委員会

名誉会員については、次回の理事会で決定する。

6. 学術集会について

1) 第17回学術集会開催報告

荒川正昭会長より、当日は1,870名の参加がありその内、会員の参加は750名であったと報告された。

2) 第18回学術集会開催について

会長の森照明理事より進捗状況等の報告がされた。

- ・6月30日が演題登録の〆切となっているので、6月に全会員へ再度、演題登録の案内状を送る予定となっている。
- ・ポスター会場は、150演題程の発表が可能である。

シンポジウム「幼児スポーツの課題と対策」は、日本学術会議の後援となるため、そのための申請手続きを進めている旨が浅井利夫理事から報告された。

3) 第19回学術集会開催予定について

会長：福林 徹 理事

日時：平成20年11月1日(土)・2日(日)

場所：幕張メッセ

* 詳細については、次回理事会にて発表する。

4) 第20回/第21回学術集会開催予定について

第20回会長を黒坂昌弘理事とすることが承認された。

第21回会長を河野一郎理事とすることが承認された。

・その他の報告及び審議事項について

1．日本スポーツ治療医学研究会助成金申請結果について

平成18年度研究助成の申請を行い、当学会から以下の2名が選ばれた。

研究者：西谷 江平

（京都大学大学院医学研究科整形外科・大学院生）

課題名：「超音波とFTIRを用いた関節軟骨の力学的特定と生化学的特性との関係解明」

研究者：佐々木 謙

（神戸大学医学部整形外科・医員）

課題名：「顆粒状コロニー刺激因子（G-CFS）及びゼラチン架橋体による膝靭帯再建時移植腱の固着・再生」

2．日本医学会加盟申請結果について

平成18年度も選考にもれたため、今年度も引き続き申請を行なう予定である。

3．国立スポーツ科学センター共同研究申込みについて

研究題目「スポーツ外傷の予防に向けた受傷映像解析の研究」に対する共同研究の申請を平成18年3月に行なった。

4．日本学術会議協力学術研究団体申請について

協力学術研究団体の申請し、受理され、協力学術研究団体のリストに記載された。

5．学会員資格について

1) 学会員資格案について大西祥平理事より説明があり、新しい学会員資格について検討された。

・医師/歯科医師以外の会員は、個人の資格の有効期限が切れる際に、確認及び変更をする。

2) この新しい会員資格について会員へ学会誌、ホームページなどで告知し、次回の理事会で最終決定する。